

Title	第64巻第7号-第12号総目次：昭和46年下半期
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1971
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.64, No.12 (1971. 12) ,p.1- 2
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19711201-0082

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

6. Nowadays we must divide a society in order to analyze it by its function into some sub-systems such as political, economic and industrial relations system etc. Participation, collective bargaining and joint-consultation are looked on as democratic vehicles. Thus, we should find suitable democratic means in such sub-systems. However, if we consider the peculiarity of both the economic and the industrial relations systems, it seems that we should introduce the so called "Feedback system" and information democracy, especially in the highly industrialized society.

三田学会雑誌 第64巻 第7号～第12号 総目次 (昭和46年下半期)

高村象平教授退任記念特集号

	号	頁	通頁
あのころの高村先生……………服部謙太郎	8	1	515
経済史四十年……………高村象平	8	3	517
〔論 説〕			
幕末経済論の一研究——経世家としての広瀬淡窓……………島崎隆夫	8	261	775
イギリス産業革命とアメリカ民主主義……………中村勝己	8	16	530
御金蔵為替の成立についての一考察……………新保博	8	29	543
工業化と国際関係の変容……………琴野孝	8	40	554
自主地 分与地 世襲地……………渡辺國廣	8	53	567
徳川後期人口変動の地域的特性……………速水融	8	67	581
大名領国の経済分析——徳島藩を素材として……………安沢秀一	8	81	595
近世後期における百姓分散について……………安沢みね	8	95	609
針金工業町アルテナ——その発生史的研究……………寺尾誠	8	113	627
一農民の日記より見たるニュー・ヨーク農業の変遷……………岡田泰男	8	154	668
エリザベス朝におけるピューリ・タン運動……………今関恒夫	8	169	683
イングランドの中世都市——デヴォンシャーにおける borough……………安元稔	8	180	694
19世紀前半ブラックカントリー製鉄業における技術改革の導入について……………栗本慎一郎	8	199	713
報徳社運動のクロノロジー——19世紀後半における経済的変化への農民の反応……………斎藤修	8	219	733
高村象平名誉教授年譜……………	8	262	776
高村象平名誉教授著作目録……………	8	265	779

川田寿教授退任記念特集号

労使関係国際比較研究……………川田寿	10	1	855
川田寿君と私——若き日の思い出……………伊東岱吉	10	11	865
〔論 説〕			
生活構造論おぼえがき……………中鉢正美	10	23	877
産業民主主義と労働者管理の思想……………飯田鼎	10	32	886
産業循環と相対的過剰人口・賃金……………井村喜代子	10	47	901
全国労働組合自由連合会小史——全国大会(第1～4回)を中心に……………小松隆二	10	79	933
社会変動の理論に関するおぼえがき……………二瓶恭光	10	100	954
イギリス旧救貧法——「定住法」——にかんするノート……………松村高夫	10	110	964
川田寿前教授略歴および著作目録……………	10	130	984

限界革命百年記念特集

〔論 説〕			
オーストリア学派の経済学方法論……………気賀健三	11	1	989
メンガー財論の基本的問題……………遊部久蔵	11	18	1006

三田学会雑誌 総目次

	号	頁	通頁
価格決定における需要の役割	11	44	1032
ワルラスとパレート	11	51	1039

論 説

コアと競争均衡	7	1	415
「生産と消費の矛盾」と産業循環(2)	7	11	425
プライス・リーダーシップ	7	51	465
独占資本主義段階における労働問題と社会政策 ——社会政策論の再構成にかんして、徳永氏の社会政策論の批判——	9	1	787
消費財および金融資産の同時選択の理論	9	15	801
利用と所有	12	1	1063
ヴィクセルの租税帰着理論について —— マスグレイヴによる定式化の検討を中心にして ——	12	16	1078
労使関係および経済における民主主義プロセス ——高度工業社会における参加、共同決定ならびに産業民主主義——	12	35	1097

資料・研究ノート

明治初期における労働者階級の状態にかんする資料 ——「明治前期の都市下層社会」および「職工および鉱夫調査」について——	7	75	489
ヴィクセルの財政理論について〔Ⅲ〕	7	84	498
アメリカにおけるオウエンとオウエン主義者たち —— オウエン生誕200年に寄せて ——	9	25	811
回帰分析の方法——主成分分析の応用——	9	33	819
日本帝国主義下における「満州」への中国人移動について ——「満州国」成立以降における対満中国人移動政策史——	9	39	825
教育と経済成長	9	51	837
新古典派的経済成長と国債	9	60	846
ビュロークラシーとプロフェッショナルリズム	12	57	1119
丸山思想史学の批判的再評価 —— 日本近代社会経済思想史の方法と対象にかんする省察と提言(一)の(2) ——	12	65	1127
ヴィクセルの財政理論について(N)	12	72	1134

書 評

竹藤栄治著『アメリカ対日労働政策の研究』			
大原社会問題研究所『日本労働年鑑』第22集——戦後特集——			
斎藤真・永井陽之助・山本満編『戦後資料・日米関係』	7	90	504
ドライムス著『計量経済学——統計的基礎と応用』	7	93	507
徳永重良著『労働問題と社会政策論』	7	97	511
大河内一男解説『職工事情』(生活古典叢書4)			
籠山 京解説『女工と結核』(生活古典叢書5)	12	79	1141

次 号 目 次

論 説

「生産と消費の矛盾」と産業循環(3)	井村喜代子
貸金市場の制度的側面	井上 詔三

研究ノート

日立従業員組合をめぐって ——戦前における企業別組合の事例として——	小松隆二
---	------

書 評

関谷耕一解説『月島調査』(生活古典叢書6)	
中鉢正美解説『家計調査と生活研究』(生活古典叢書7)	
氏原正治郎解説『余暇生活の研究』(生活古典叢書8)	飯田 鼎
村上教著『開発経済学』	深海博明

© 三田学会雑誌 第64巻 第12号

昭和46年(1971)12月1日発行 定価200円 千20円

編集兼 慶應義塾経済学会 郵便番号 108
 発行人 代表者 遊部久蔵 東京都港区三田2丁目15-45
 電話 03-453-4511
 振替口座番号 東京 44056

購読料 1ヵ年2400円、6ヵ月1200円(送料共)

発売所 慶 應 通 信 郵便番号 108
 (購読料を添えてお申込み下さい) 東京都港区三田2丁目19-30
 電話 03-451-3584
 振替口座番号 東京 155497

印刷・製本 図書印刷株式会社